

富山市教育委員会会議録

令和7年11月定例会

1 日 時 令和7年11月25日(火曜日)

午前 10時00分 開会

午前 11時10分 閉会

2 場 所 Toyama Sakuraビル8階 教育委員会室

3 出席委員 教 育 長 宮 口 克 志
委 員 若 林 啓 介
委 員 藤 井 久 丈
委 員 高 田 健
委 員 石 動 瑞 代

4 説明のために出席した者

事務局長	野 嶽 誠 司
事務局次長（総務・社会教育担当）	高 田 興 真
事務局次長（学校教育担当）	河 原 弘 幸
事務局参事（施設管理担当）	佐 伯 誠 司
教育総務課長	竹 内 孝
学校再編推進課長	山 崎 悟
学校施設課長	高 波 宏 明
学校教育課長	大 窪 智 恵 子
学校保健課長	舛 田 恵 美
生涯学習課長	加 藤 孝 一
教育センター所長	山 岸 朋 子
図書館長	熊 本 真 紀
郷土博物館長	耕 作 優
ガラス美術館次長	石 黒 隆 司
学校教育課（いじめ対策推進班長）	谷 畑 龍 平

5 職務のため会議に出席した事務局職員

教育総務課主幹	高岡太郎
教育総務課長代理（管理係長）	塚本紘己
教育総務課主任	福島魁人

6 傍聴人数 0人

7 付議案件

(1) 議案

議案第43号	令和7年12月市議会定例会に付議する令和7年度補正予算案に対する教育委員会の意見について
議案第44号	富山市立学校設置条例の一部改正に関する教育委員会の意見について
議案第45号	富山市郷土博物館条例の一部改正に関する教育委員会の意見について
議案第46号	富山市立図書館条例施行規則の一部改正について
議案第47号	富山市ガラス美術館条例施行規則の一部改正について
議案第48号	いじめ重大事態の調査結果報告（1件）について

(2) 報告事項

報告事項25	令和6年度富山市立小中学校の問題行動等調査の結果について
報告事項26	令和8年度富山市立中学校学校選択制 通学区域外からの入学希望者及び抽選実施校について
報告事項27	市内公立学校におけるいじめ重大事態の市長への発生報告（1件）について

(3) その他

その他17	富山市郷土博物館企画展「越中富山の贈り物」
-------	-----------------------

8 会議の要旨

【開会】

[教育長] 開会を宣言する。
本日は、委員が全員出席しているため、会議は成立している。

【前回会議録について】

[教育長] 10月教育委員会定例会会議録について意見等を求める。
[各委員] (意見なし)
[教育長] 意見なしのため、前回会議録は承認された。

【非公開案件について】

[教育長] 議案第48号、報告事項27は、内容に個人情報を含む案件である。
よって、非公開としたいが、よろしいか。
[各委員] 異議なし。
[教育長] 承認を得られたので、議案第48号、報告事項27については非公開とし、その他17の後に行うこととする。

【議案第43号】

[教育長] 議案第43号について事務局から説明を求める。
[教育総務課長外] (議案第43号について説明)
[教育長] ただ今の件について、質問等あるか。
[高田委員] 小学校及び中学校における燃料費等について、小学校はLPガス料、電気料、都市ガス料、上下水道料があるが、中学校は電気料のみである。何か理由はあるのか。
[教育総務課長] 需用費それぞれの執行見込み額と当初予算を比較して補正する金額を積算している。未確定の執行額は前年度実績と概ね同程度とし、執行済額と足し合わせて各費目の執行見込み額を算出した結果、中学校については、電気料以外は当初予算で賄えるという判断となった。
[藤井委員] 学校現場では、電気とLPガスのどちらの需要が多いのか。また、

料金はどちらが高くなっているのか。

[教育総務課長]

電気及びLPガスは給食調理に必要な熱エネルギー及び空調設備に使用している。LPガスについては、昨年度にも単価の値上げがあり、電気代については、昨年度と比較して、単価の値上げは見受けられなかったが、使用料等により値上がっている。基本的に空調設備については、電気を中心に使用しているが、一部の学校では、LPガスを使用している状況である。

[藤井委員]

水橋学園の空調設備は主に電気を使用するのか。

[学校再編推進課長]

校舎棟には電気、体育館棟にはガスを使用する。

[石動委員]

中学校の35人学級編制に伴い、2学級増加する学校があると思うが、教室の確保は問題ないのか。

[教育総務課長]

令和8年4月に、堀川中学校・北部中学校・新庄中学校・藤ノ木中学校の4校で2学級増加する見込みである。現在、相談室等で使用している教室を普通教室にして利用するため、増改築の必要は特にない。

[教育長]

今後、2年生・3年生も順次35人学級になっていく。生徒数減少と35人学級編制導入という両にらみになるが、教室の不足は絶対にあってはならないことなので、必要に応じて増築や改修等も考えていかなければならない状況だと思う。

[教育長]

その他、質問等あるか。

[各委員]

質問等なし。

[教育長]

採決を行う。議案第43号について、異議があるか。

[各委員]

異議なし。

[教育長]

異議なしと認める。よって議案第43号については意見なしとする。

【議案第44号】

[教育長]

議案第44号について事務局から説明を求める。

[教育総務課長]

(議案第44号について説明)

[教育長]

ただ今の件について、質問等あるか。

[各委員]

質問等なし。

[教育長]

採決を行う。議案第44号について、異議があるか。

[各委員]

異議なし。

[教育長]

異議なしと認める。よって議案第44号については意見なしとする。

【議案第45号】

- [教育長] 議案第45号について事務局から説明を求める。
[郷土博物館長] (議案第45号について説明)
[教育長] ただ今の件について、質問等あるか。
[若林委員] 時間外料金の発生が17時からの設定になったが、実際に何時まで借りることができるのか。
[郷土博物館長] 備考欄に記載のとおり、時間外料金は供用時間以外の時間に使用する場合に適用する。開館時間については、富山市郷土博物館条例施行規則第2条に「富山市教育委員会が特に必要があると認めるときは、臨時にこれを変更することができる。」とあり、供用時間以外の利用は教育委員会の承認が必要なので、一般の方々が富山市本丸亭を供用時間以外に利用することは想定していない。
[若林委員] 一般の利用は17時までという考えでよいか。
[郷土博物館長] そのように考えている。
[教育長] その他、質問等あるか。
[各委員] 質問等なし。
[教育長] 採決を行う。議案第45号について、異議があるか。
[各委員] 異議なし。
[教育長] 異議なしと認める。よって議案第45号については意見なしとする。

【議案第46号】

- [教育長] 議案第46号について事務局から説明を求める。
[図書館長] (議案第46号について説明)
[教育長] ただ今の件について、質問等あるか。
[各委員] 質問等なし。
[教育長] 採決を行う。議案第46号について、異議があるか。
[各委員] 異議なし。
[教育長] 異議なしと認める。よって議案第46号については原案どおり可決した。

【議案第47号】

[教育長] 議案第47号について事務局から説明を求める。
[ガラス美術館次長] (議案第47号について説明)
[教育長] ただ今の件について、質問等あるか。
[各委員] 質問等なし。
[教育長] 採決を行う。議案第47号について、異議があるか。
[各委員] 異議なし。
[教育長] 異議なしと認める。よって議案第47号については原案どおり可決した。

【報告事項25】

[教育長] 報告事項25について、事務局から説明を求める。
[学校教育課長] (報告事項25について説明)
[教育長] ただ今の件について、質問等あるか。
[若林委員] 富山市の小学校で暴力行為の件数が著しく増加している要因について、2回以上の暴力行為を行った児童の人数が増加したという説明であったが、富山県全体でも同様の増加が見られる。要因の説明としては不十分なのではないか。
[学校教育課長] 繰り返し暴力行為を行う児童が、言葉で表現することができず、すぐに行動で表してしまう要因については、幼少期をコロナ禍で過ごしたことにより人との関わりが十分でなかったことも考えられるのではないかという声や、人との関わり方について未学習であったり誤学習をしてしまっていることが考えられるという報告が学校現場から上がってきている。
[若林委員] 令和5年度と令和6年度を比較すると、中学校での暴力行為の件数は減少しているが、小学校での発生件数は富山市も富山県も著しく増加している。認知件数が増加したという可能性もあるので、もう少し細かい分析が必要ではないか。
[学校教育課長] 子どもが抱える背景や状況についてより丁寧に捉えたうえで、対応策を考えていきたい。
[石動委員] 2回以上の暴力行為を行った児童生徒と、いじめや不登校との相関関係についてどのように感じているのか。また、調査をしているのであれば教えてほしい。
[学校教育課長] 細かな分析については伝えることはできないが、いじめの当該児童生徒が対象になっていることは間違いない。
[教育長] 暴力行為の対象となった児童生徒が心身の苦痛を感じていれば「いじめ」ということになる。法の立て付けからそのようになるの

で、数字の関係性は少なからず存在する。

[石動委員] 生徒間暴力は、相互に喧嘩をするのではなく一方的な暴力ということか。

[教育長] 相互に喧嘩をした結果、お互いに嫌な思いをすれば2件として計上されてくる。

[藤井委員] 不登校児童生徒数の出現率が年々上昇しているが、不登校が続いている児童生徒が一定数いる中に、新たに不登校になる児童生徒が加わっているのか。出現率についてどのように見ればいいのか。

[学校教育課長] 不登校傾向の子どもが校内サポートルームを利用することにより改善し、30日以上欠席にならなかったことや、学校の授業改善等を通して子どもたち自身がやりがいや学びが感じ、教室に戻ることができたり、登校できるようになったこともあるので、現状から改善が見られたものと新たに不登校になった人数を合わせた数字である。

[藤井委員] 学年が上がるにつれて、新たに不登校になる児童生徒が増加するという考え方でよいか。

[河原事務局次長] 学校が捉えている不登校の理由は、学業不振や授業についていけないということが多い。また、受験期が迫ってくる重圧等により、学年が上がるにつれて不登校児童生徒数が増加する傾向は全国的にみられる。子どもたちが学校生活や授業の中で不安を持つのではなく、「できる」や「分かる」という実感を持つことができるよう、学校現場でも努力していかなければならないと考えている。

[教育長] その他、質問等あるか。

[各委員] 質問等なし。

【報告事項26】

[教育長] 報告事項26について、事務局から説明を求める。

[学校教育課長] (報告事項26について説明)

[教育長] ただ今の件について、質問等あるか。

[各委員] 質問等なし。

【その他17】

[教育長] その他17について、事務局から説明を求める。

[郷土博物館長] (その他17について説明)

[教育長] ただ今の件について、質問等あるか。
[各委員] 質問等なし。

[教育長] 非公開案件に移る。傍聴、マスコミの方はご退席願う。

《以下、非公開事項については、概要のみを記載する》

【議案第48号】※非公開案件

[教育長] (議案第48号について事務局から説明を求める。)
[学校教育課長] (議案第48号について説明する。)
[教育長] (議案第48号についての採決について、各委員に諮る。)
[各委員] (議案第48号について同意する。)
[教育長] (議案第48号について、原案のとおり可決したことを報告する。)

【報告事項27】※非公開案件

[教育長] 報告事項27について事務局から説明を求める。
[学校教育課長] (報告事項27について説明)
[教育長] ただ今の件について、質問等あるか。
[各委員] 質問等なし。

[教育長] 以上をもって本日の会議は終了したが、その他、質問はあるか。
[各委員] 質問等なし。

【閉会】

[教育長] 閉会を宣言する。